

はままつWell-Beingアワード2025 応募申込書

【はままつWell-Beingデザイン賞】

Digital Smart City HAMAMATSU



2025年8月1日

企業又は団体名：株式会社〇〇〇

幸福感向上のロジックツリー 記載例

※記載例のため、No.6~8は省略しています

- ・地域幸福度（Well-Being）指標は、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感（Well-being）」を可視化する指標として、一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（以下 SCI-Japan）が作成・開発した Liveable Well-Being City 指標® の別称です。
- ・Liveable Well Being City 指標を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、SCI-Japanに帰属しています。

応募申込書【はままつWell-Beingデザイン賞】

1

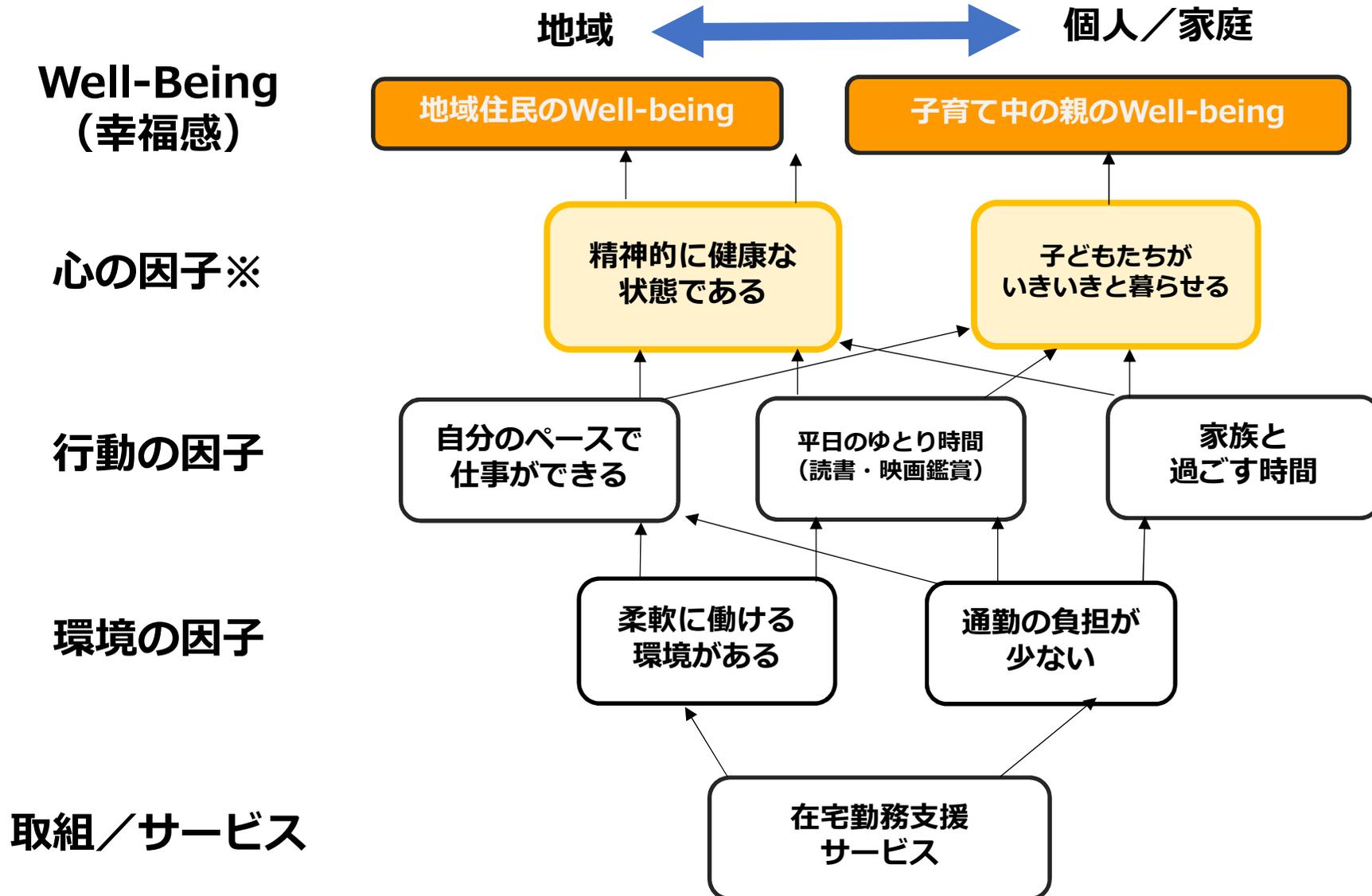
Digital Smart City HAMAMATSU

No	項目	内容
1	取組やサービスの名称	<p>(事業・プロジェクト単位を基本として記載)</p> <p>在宅勤務支援サービス</p> <p>「幸福感向上のロジックツリー」へ転記</p>
2	取組やサービスの対象・ターゲット	<p>(例) 子育て中の親</p> <p>子育て中の親</p> <p>「幸福感向上のロジックツリー」へ転記</p>
3	取組やサービスの内容	<p>(活動年数、頻度、対象地域、対象人数等を使ってできるだけ具体的に記載)</p> <p>働く子育て中の親をターゲットとした在宅勤務支援サービス</p> <p>※架空のサービスです。 末尾の「幸福感向上のロジックツリー 記載例」のため、概要のみ記載しています。 応募いただく際は、できるだけ具体的に記載してください。</p>

No	項目	内容
4	対象・ターゲットの幸福感向上のストーリー	<p>(取組やサービスにより対象・ターゲットの幸福感がどのように向上するか、仮説を立てて記載) ※末尾にある様式「幸福感向上のロジックツリー」を作成し、幸福感向上の仮説を補足してください。</p> <p>「幸福感向上のロジックツリー」に絡めて、取組やサービスにより対象・ターゲットの幸福感がどのように向上するか記載してください。</p>
5	地域への波及効果	<p>(対象・ターゲットの幸福感向上により、地域全体の幸福感へどのように波及していくか記載)</p>

<幸福感向上のロジックツリー>

ターゲット：子育て中の親

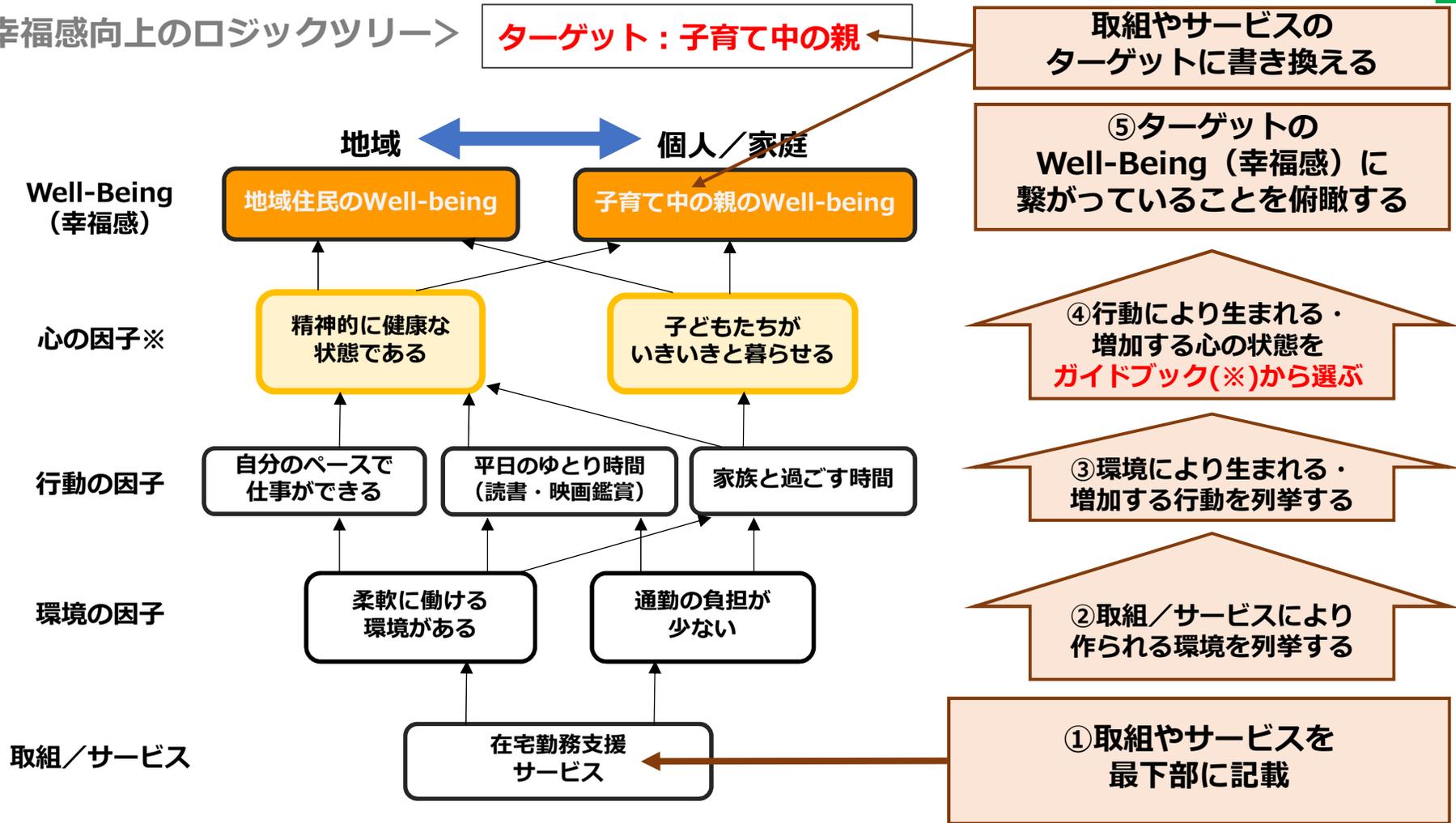


※出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度（Well-Being）指標」、公開先：デジタル庁 <https://well-being.digital.go.jp>

応募申込書【はままつWell-Beingデザイン賞】

＜幸福感向上のロジックツリー＞

ターゲット：子育て中の親



(※) ガイドブック…

デジタル庁のホームページ(<https://well-being.digital.go.jp/guide/>)にて公開されている

「地域幸福度 (Well-Being) 指標利活用ガイドブック」を指しています。

P.25の「主観 (ウェルビーイング) 評価指標」のうち、「生活環境」、「地域の人間関係」、「自分らしい行き方」から指標を選んで記載することを基本としています。なお、該当するものがなければ任意に心の状態を記載します。